

# 政策名「共生社会政策」

## 施策名「高齢社会対策大綱の作成・推進」

解決すべき  
問題・課題

我が国の高齢化率は29.0%（令和4年10月1日現在）に達しており、今後ますます進展し、併せて総人口の減少も進むことが見込まれている中、65歳以上を一律に「高齢者」と見る一般的な傾向は、現実的なものではなくなりつつあり、70歳やそれ以降でも、個々人の意欲・能力に応じた力を発揮できる社会を実現する必要がある。

### 事業の概要

(アクティビティ)

### 活動実績

(アウトプット)

### 中目標

(アウトカム)

### 施策目標

(インパクト)

**【高齢社会対策総合調査】**  
高齢社会対策基本法に規定された分野別施策に沿って、高齢者を対象とした調査を実施

**【インプット】**  
R5予算：0.14億円

**【エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例表章】**  
高齢者が社会的な活動等を積極的に行っている好事例を収集・選考し、広く周知

**【インプット】**  
R5予算：0.05億円

**【高齢社会フォーラム】**  
学識経験者等の専門家による高齢者の社会的な活動等に関する基調講演、パネルディスカッション等の実施

**【インプット】**  
R5予算：0.07億円

高齢者の実態及び意識を把握

**【参考指標】**  
・掲載したホームページのページビュー数

高齢者が社会的な活動等を積極的に行っている好事例のホームページへの掲載等

**【参考指標】**  
・掲載したホームページのページビュー数

高齢者の社会的な活動等に関する知見の共有

**【参考指標】**  
・参加人数  
・視聴回数

高齢者の学習・自己啓発・訓練（学業以外）への関心の高まり

**【測定指標・参考指標】**  
・学習・自己啓発・訓練（学業以外）行動者率

高齢者の社会的な活動等の拡がり

**【測定指標・参考指標】**  
・社会的な活動等を行っている高齢者の割合

※本ロジックモデルは、高齢社会対策大綱（平成30年2月16日閣議決定）に基づき、内閣府が実施する施策とその目標を記載したものであり、上記以外の他省庁の施策など外部要因による影響があり得ることに留意。

※インプットの内容は令和5年度のもの